



KBらせん階段 エンド柱/すき間防止パネル (オプション) 取付け説明書

商品の取り付けには、この取付け説明書をよくお読みになり、正しく美しく仕上げてください。

●施工は専門業者様が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

組み立て・取り付け上の注意

注意事項は、商品の性能・機能、強度および安全性を確保する上での重要な内容です。施工の際は必ずお守りください。

- エンド柱・すき間防止パネル(オプション)以外への使用および改造は行わないでください。
- 指定の部品やオプション品以外は使用しないでください。
- 指定してあるボルトやねじをすべて確実に締めてください。
- 取り付け完了後、正しく作業が行われたこと、および使用上の不具合がないか確認してください。
- 引き渡し前に清掃を行い、商品にゴミや異物が付着していないことを確認してください。

梱包内容

- 開梱時に種類と数量を確認してください。
- 商品に破損や異常がないか確認してください。
- 開梱後、商品にキズをつけないように保管してください。
- 万一商品に破損や異常がある場合、部品が不足している場合は、お買い求め店までご連絡ください。

■エンド柱

| 部品名称 | 数量 |
|----------------|-----|
| エンド柱 | 1本 |
| キャップ | 1個 |
| 連結金具(エンド柱用) | 1個 |
| ベースプレート | 1個 |
| スペーサー | 1個 |
| ボルトM10 | 2本 |
| 柱補強 | 1本 |
| 台座カバー | 2個 |
| 小ねじトラス4×15×8 | 2本 |
| ボタンボルトM6×10 | 12本 |
| コーチねじ8×90 | 4本 |
| 六角ナットM10 | 2個 |
| 平座金 呼び8 | 4個 |
| 木ねじ皿4.1×40×8.2 | 2本 |
| 取付け説明書 | 1冊 |

■すき間防止パネル(オプション)

| 部品名称 | 数量 |
|--------------|----|
| パネル | 1枚 |
| 取り扱い説明書 | 1枚 |
| パネル固定金具 | 4個 |
| 小ねじトラス4×10×8 | 8本 |

施工前準備

【躯体について】

●エンド柱を取り付ける躯体が所定の位置にあり、またそれらが十分な強度を有していることを確認してください。

【施工に必要な工具】

- 電動ドライバー(トルク調整可能タイプおよびインパクトタイプの両方)
- 手まわしドライバー
- 切断機または金鋸
- キリ(φ2.8、φ3.2、φ6)
- タッパー、タップ(M4)
- ソケットレンチハンドルおよびソケット(M8、M10)
- 六角レンチ(サイズ4)
- ポンチ
- スケール

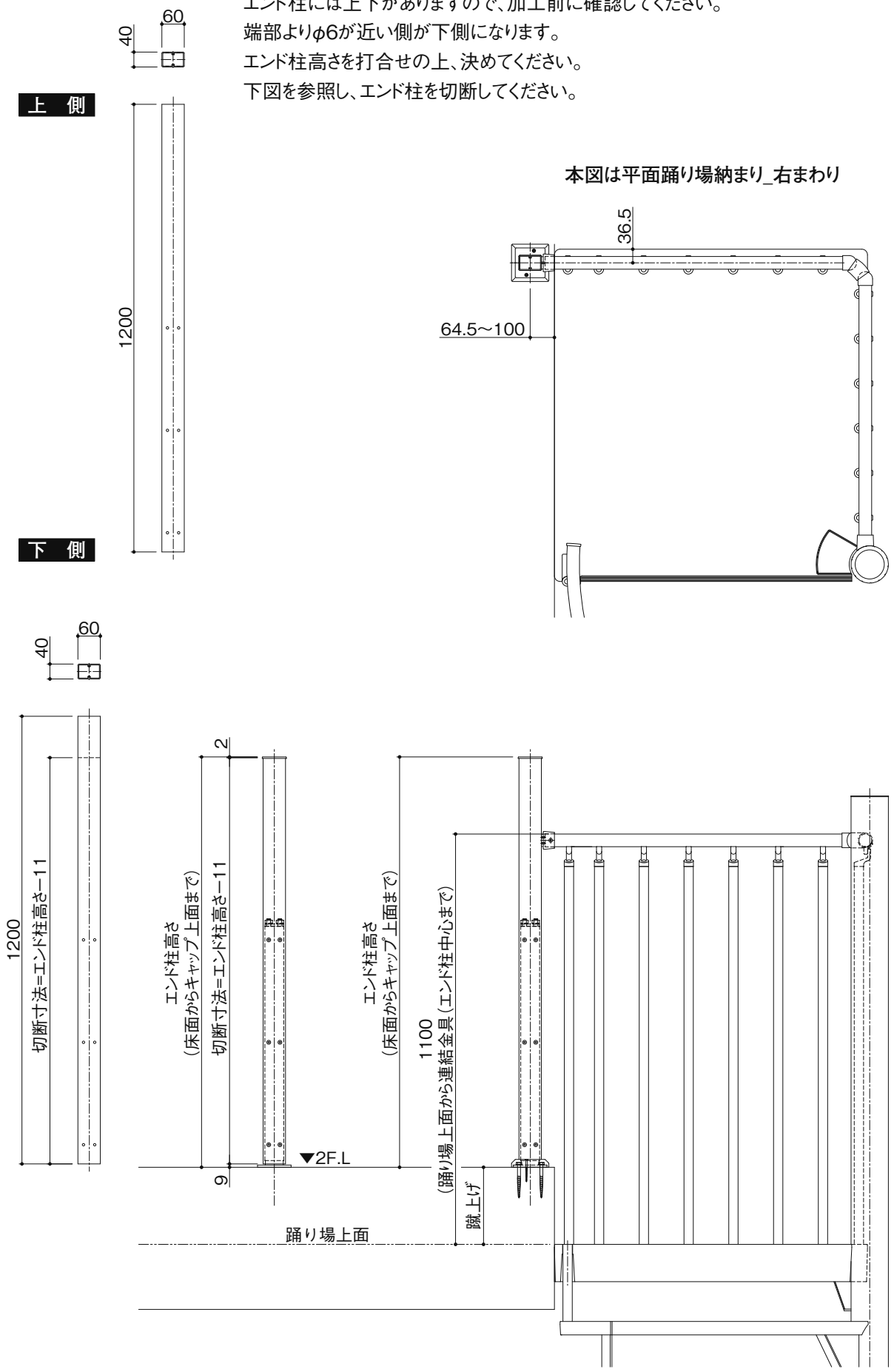
その他、必要に応じて工具などを用意してください。

【推奨トルク値】

| ねじ種類 | 推奨トルク値 | 電動ドライバー |
|---------|---------|----------------|
| 六角ボルト | 3.0~3.5 | トルク調整 可能タイプ |
| 小ねじ | 2.0~2.5 | |
| ドリリングねじ | | |
| 木ねじ | | |
| 極低頭ねじ | - | インパクトタイプ |
| コーチねじ | | |

1 エンド柱の切断

エンド柱長さ=1200の定尺です。
 エンド柱には上下がありますので、加工前に確認してください。
 端部よりφ6が近い側が下側になります。
 エンド柱高さを打合せの上、決めてください。
 下図を参照し、エンド柱を切断してください。



2 連結金具（エンド柱用）取り付け穴加工

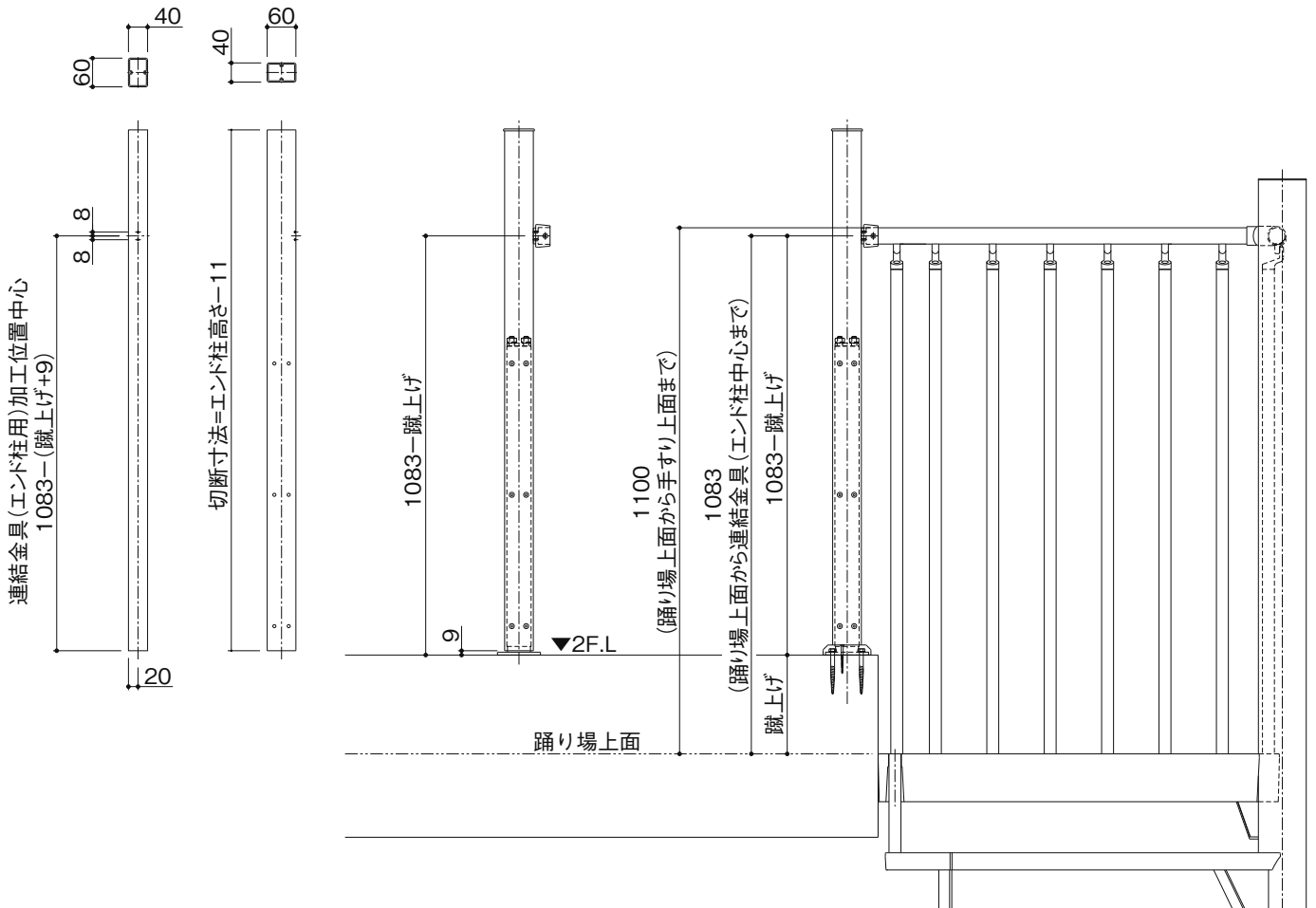
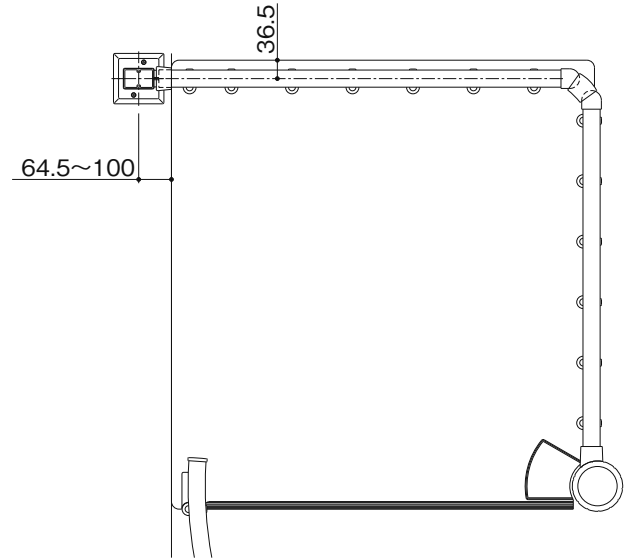
- ①下図を参照し、連結金具(エンド柱用)の取り付け穴位置を墨出ししてください。
- ②墨出し位置にφ3.2のキリで下穴をあけてください。
- ③タッパーでM4タップを加工してください。

| 階高 | 蹴上げ | 上りきり段数 |
|------|-------|--------|
| 2550 | 212.5 | 12 |
| 2700 | 207.7 | 13 |
| 2900 | 207.2 | 14 |
| 3100 | 206.7 | 15 |

※蹴上げ算出式

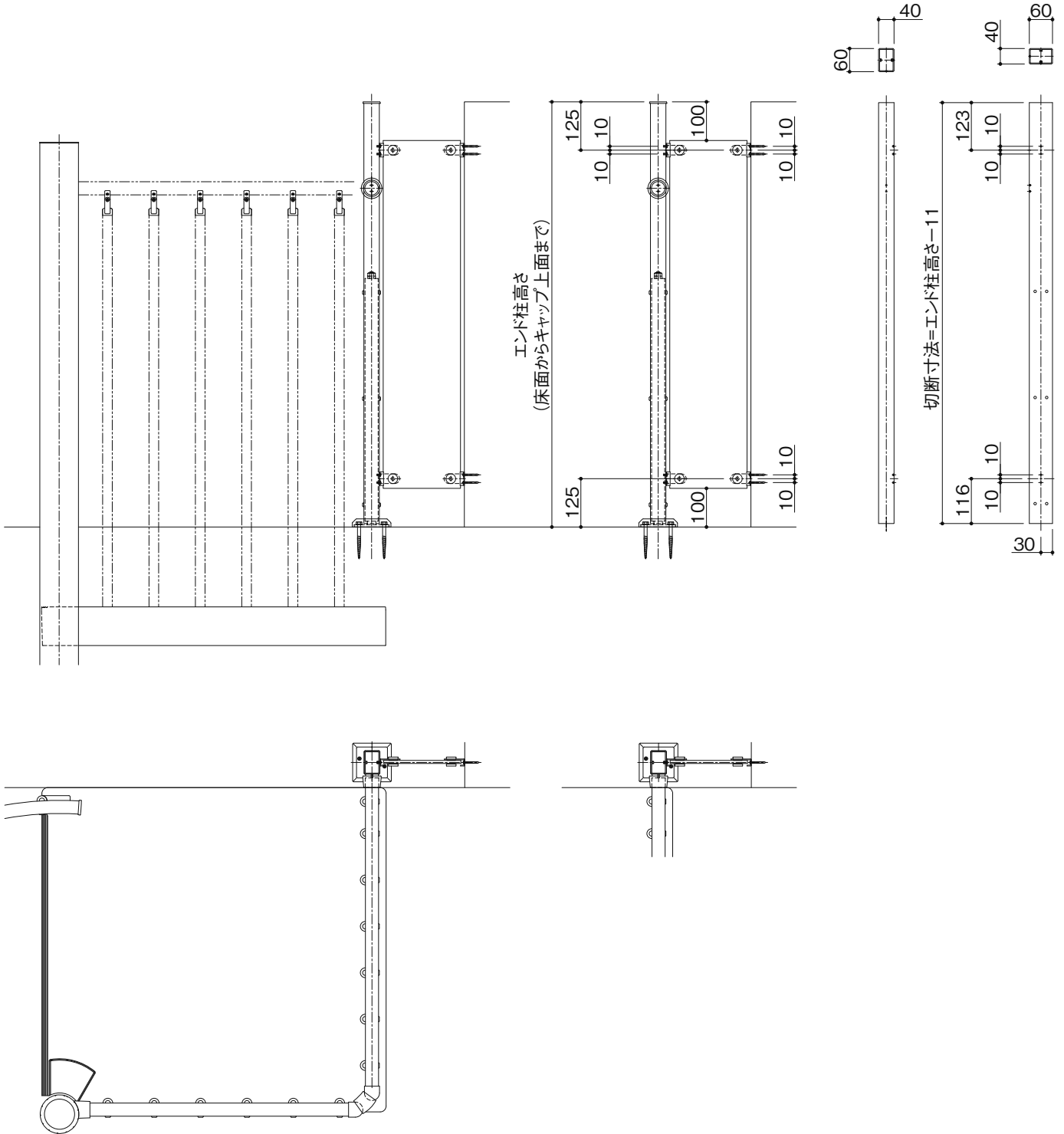
蹴上げ=階高÷上りきり段数

本図は平面踊り場納まり_右まわり



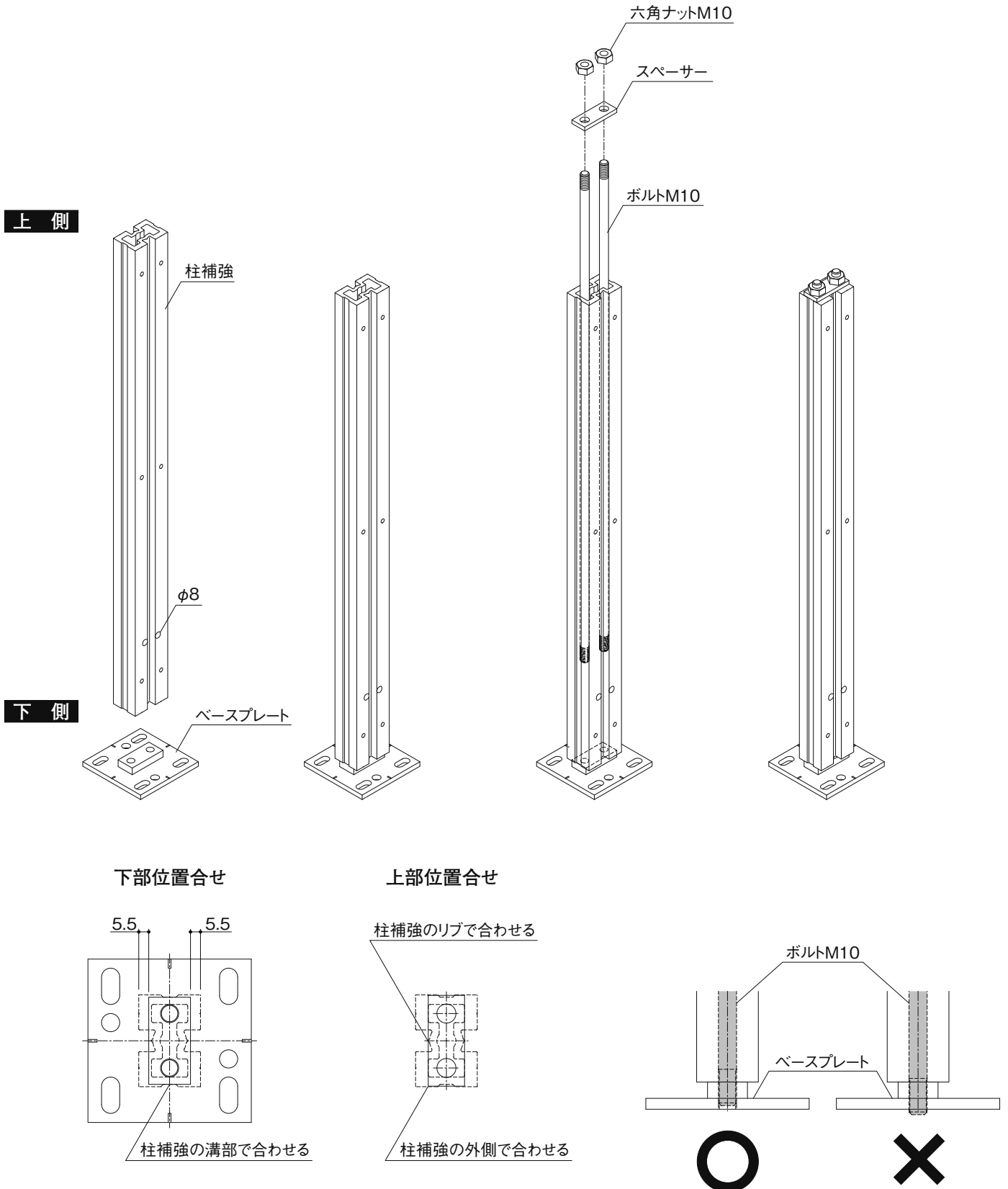
3 すき間防止パネル（オプション） 固定金具の取り付け穴加工

- ① **2 連結金具(エンド柱用) 取り付け穴加工** に伴い、エンド柱に前後が発生します。
連結金具(エンド柱用) 取り付け穴を基準に、すき間防止パネル取り付け側を確認してください。
- ② 下図を参照し、エンド柱パネル固定金具の取り付け穴位置を墨出ししてください。
- ③ 墨出し位置にφ3.2のキリで下穴をあけてください。
- ④ タッパーでM4タップを加工してください。
- ⑤ 躯体にパネル固定金具の取り付け穴位置を墨出ししてください。
- ⑥ 躯体へ墨出しした位置にφ2.8のキリで深さ40mm程度の下穴をあけてください。

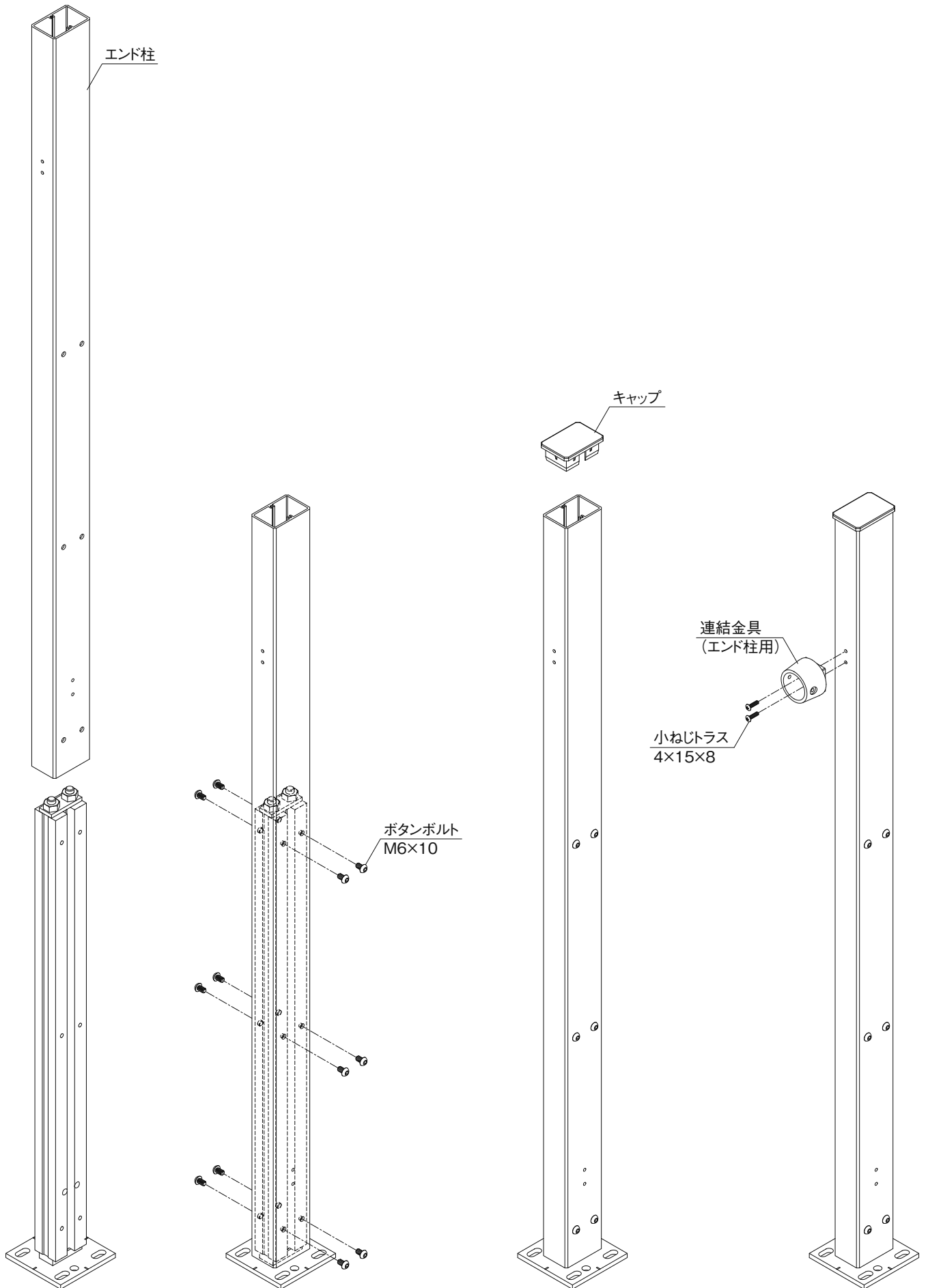


4 躯体取り付け金具の組み立て

- ①柱補強に上下がありますので、取り付け前に確認してください。φ8穴が端部より近い側が下側となります。
- ②ベースプレートに柱補強をセットし、ボルトM10を柱補強に挿入し、ベースプレートにボルトM10を取り付けます。
 - ベースプレート裏面よりボルトがはみ出ないように取り付けてください。
 - 後工程で躯体への取り付けの際、ボルトが床に緩衝し取り付けできなくなります。
- ③スペーサーを挟んで六角ナットM10で締めてください。
 - 柱補強は、ベースプレートおよびスペーサーに対して左右均等としてください。
 - 後工程でエンド柱を挿入できなくなるおそれがあります。
 - 組み立て完成後、ベースプレートと柱補強にガタつきがないか確認してください。

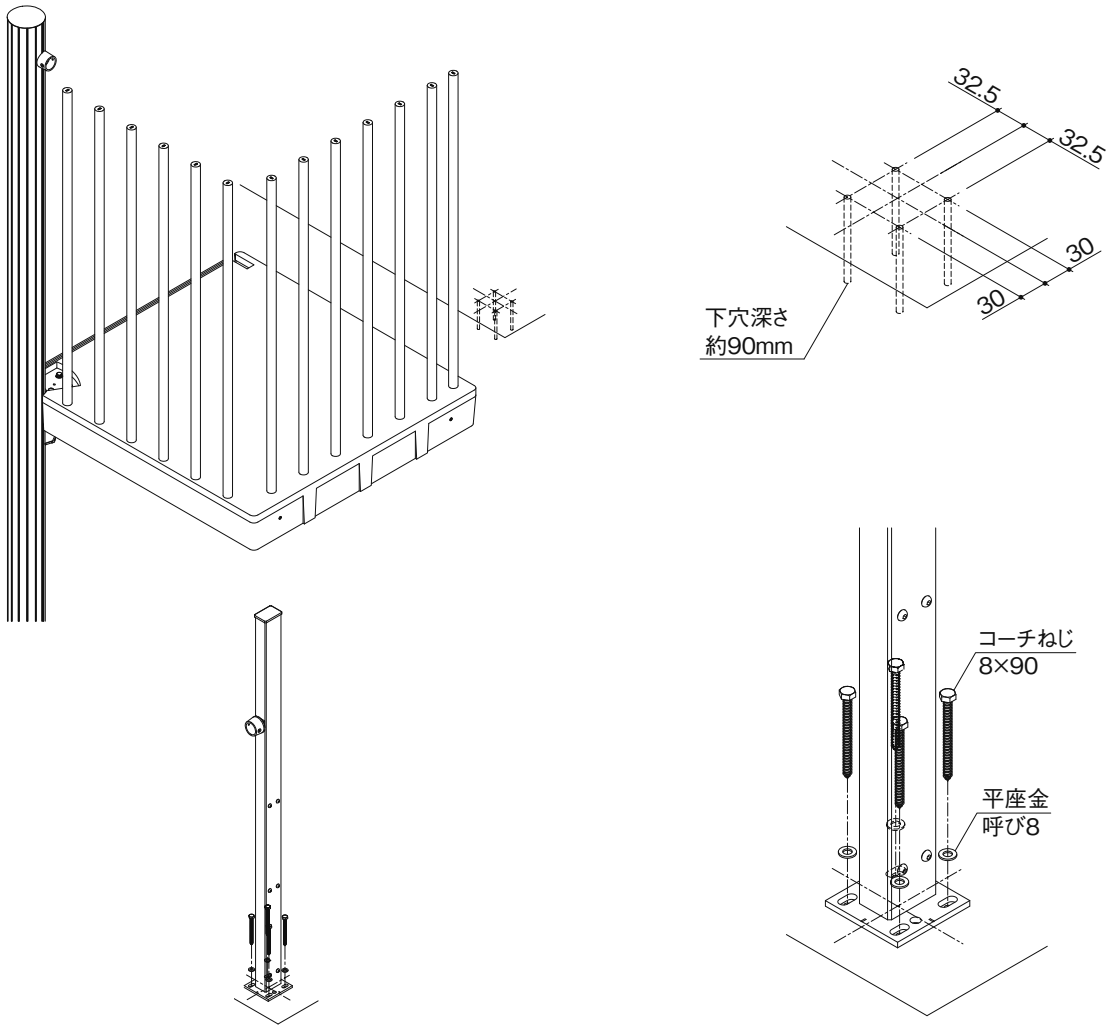


- ④組み立てた躯体取り付け金具をエンド柱に挿入し、ボタンボルトM6×10で取り付けてください。
- ⑤キャップをエンド柱に取り付けてください。
- ⑥連結金具(エンド柱用)を小ねじトラス4×15×8で取り付けてください。



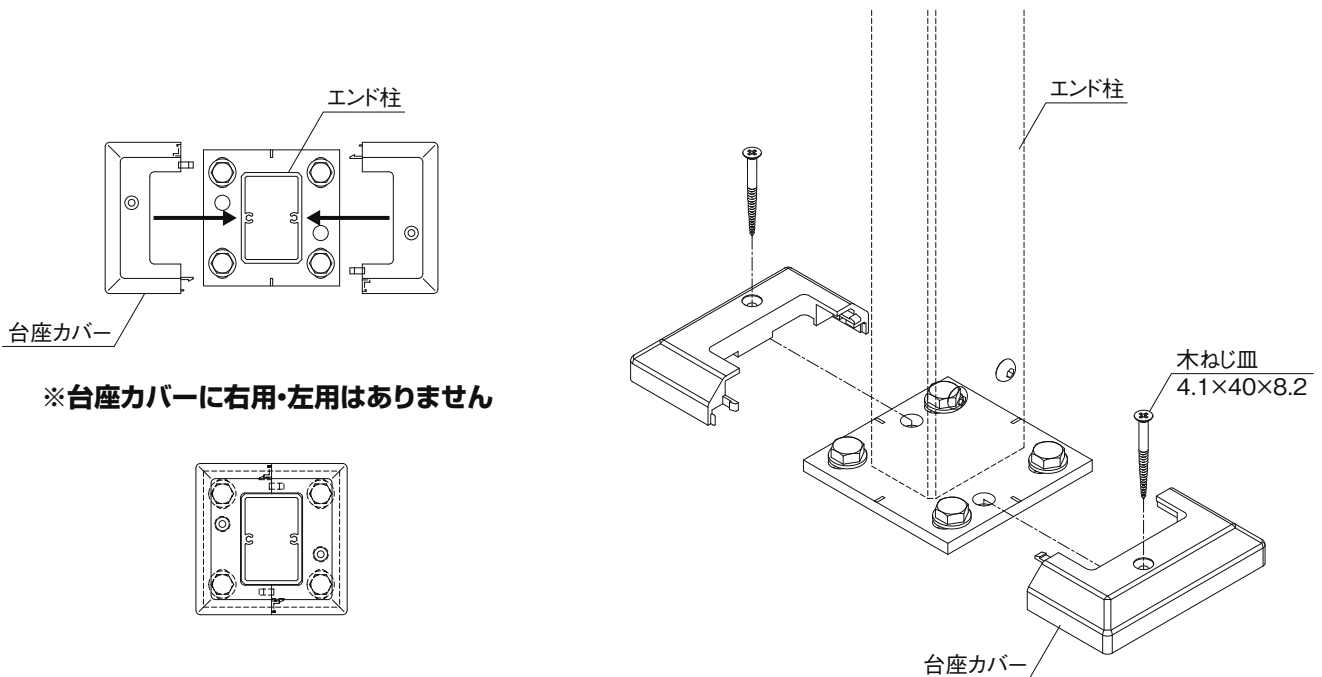
5 エンド柱の固定

- ①エンド柱の取り付け穴位置を墨出し、φ6のキリで深さ90mm程度の下穴をあけてください。
- ②組み立てたエンド柱をコーチねじ8×90および平座金呼び8で躯体に固定してください。



6 台座カバーの取り付け

- ①2個の台座カバーをエンド柱に添わせながら、連結部がエンド柱の中心となるように合わせてください。
- ②木ねじ4.1×40×8.2で躯体に固定してください。

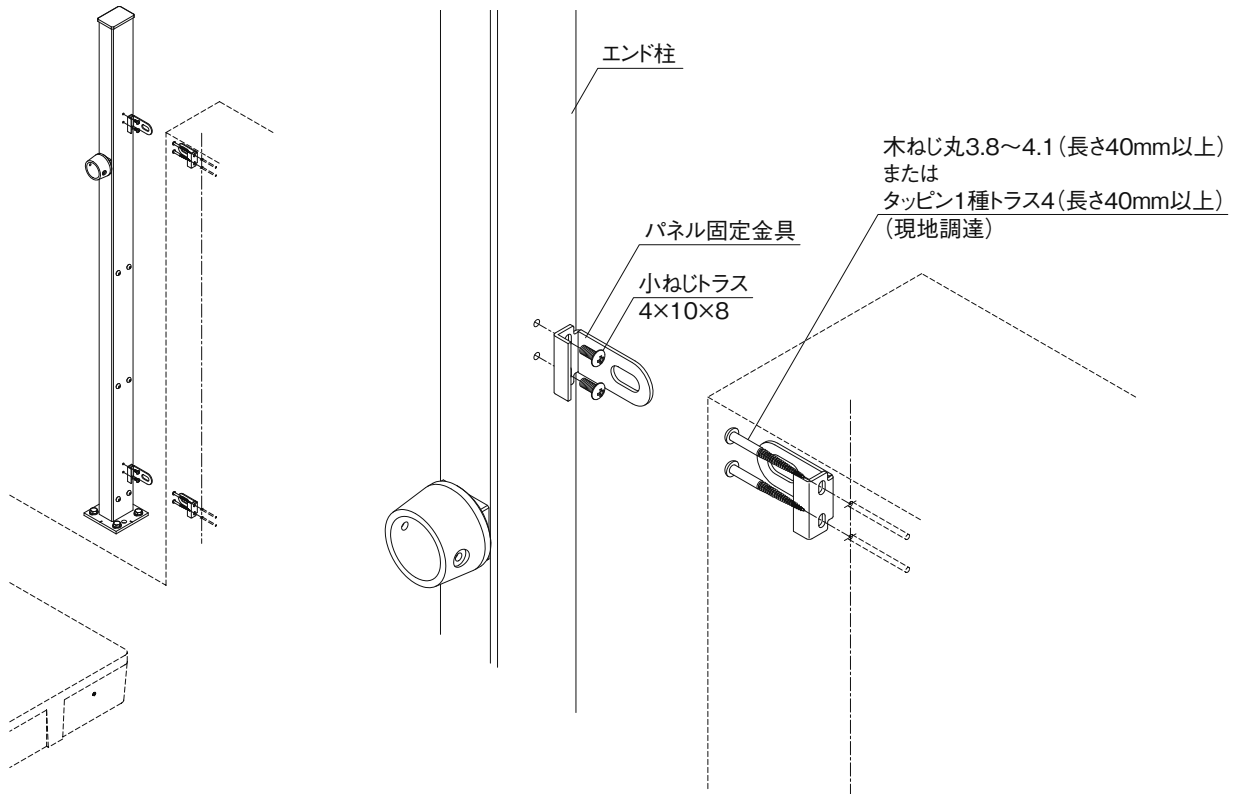


7 すき間防止パネルの取り付け

①エンド柱にパネル固定金具を小ねじトラス4×10×8で取り付けてください。

躯体側は木ねじ丸3.8～4.1またはタッピン1種トラス4(長さ40mm以上)で取り付けてください。

※木ねじ丸3.8～4.1またはタッピン1種トラス4(長さ40mm以上)は現地調達となります。



②パネル固定金具にすき間防止パネルを下図のように取り付けてください。

注 すき間防止パネルを取り付ける際、すき間防止パネルの穴の四隅部分のみ保護シートを剥がしてください。すべて剥がすと、作業中に傷がつくおそれがあります。

